



門川小
HPへ



「QRコード」は、株式会社デンソーウェアの登録商標です。

校長室通信

～ ハートフル門小 ～



令和7年度 第11号 (令和8年3月13日発行)

R7教育目標：自ら学び 心豊かに たくましく生きる 子どもの育成 ⇒ 「知恵いっぱい・心いっぱい・汗いっぱい」

まもなく令和7年度教育課程(207日間)が修了… ～ ホップ・ステップが重要 ～

3学期も残すところ10日ほどとなりました。大きな行事も卒業式を残すのみとなり、どの学年も学習のまとめの時期に入ると同時に、次の学年に向けての意識を高める時期にもなってきました。しっかりと次の学年に向けて、**ホップ・ステップ・ジャンプ**してほしいと思います。

- ◆ 卒業式…3月25日(水)
- ◆ 修了式…3月26日(木)
- ◆ 離任式…3月27日(金)
- ◆ R8始業式…4月7日(火)

この一年間、保護者の皆様にはもちろん、地域の方々にもご協力をいただき、376名の子どもたちが令和7年度の教育課程を無事に修了することができそうです。「無事修了…」とは言いつつも、学校全体としては順風満帆な一年とは言えず、辛い思いや悔しい思いをさせた子ども達も多かったのかもしれない。それでも、自らの力や家族の支えに助けられながら、高い壁を乗り越えたり、遠回りをしたりしながら前へ進む力を身に付け、成長してきたのではないのでしょうか。この一年間の日々の子育てや見守り、温かいご支援等に心より感謝申し上げます。次の学年に**大きくジャンプ**するためには、この時期の**ホップ・ステップが重要**なので、最後までご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和7年度「学校経営に関する数値目標」の最終結果 ～ R8年度へつなぐ ～

本校の学校経営はうまくいっているのか…評価の指標として、学校経営理念から「数値目標」を設定し、年度当初のPTA総会や学校運営協議会など、機会あるごとに保護者や地域の方々に説明(公表)したり、本紙で途中経過を報告したりしてきました。今年度の最終結果として、以下に報告させていただきます。ご覧のとおり、ほとんどの項目が達成できておらず、校長としての責任を感じております。**全国的に大きな教育問題となっている人手不足(本校では2名の教員が不足)の影響もあったのかもしれませんが…。**

今回の数値を参考に(最低ラインとして)、令和8年度の数値目標を設定していきたいと考えています。

NO.	目標項目	対象等	目標設定値	1学期末	2学期末	3学期末(3/11現在)	達成?
1	「学校は楽しいですか?」	意識調査(3~6年)	肯定回答 90%以上	77%	79%	72%	△
2	「トイレのスリッパをそろえていますか?」	意識調査(3~6年)	肯定回答 70%以上	63%	65%	67%	○
	「トイレのスリッパはそろえられていましたか?」	意識調査(教職員)	肯定回答 70%以上	8%	12.5%	13%	△
3	「授業の五箇条」への取組状況はどうでしたか?」	意識調査(教職員)	肯定回答 75%以上	33%	50%	55%	△
4	学校図書館貸出冊数 【3月11日現在】	全校児童	昨年度 (21,925冊)以上	6,282	14,394	19,773	○
5	CRT(標準学力テスト)	全学年	昨年度の 学年平均以上	国語…2年↑、3年↓、4年↓、5年↓、6年↑ 算数…2年↓、3年↓、4年↓、5年↓、6年↑			△
6	「自分一人でも近くの避難場所に避難できる自信はありますか?」	意識調査(3~6年)	肯定回答 90%以上	69%	79%	77%	△
7	学校ホームページ閲覧数【3月11日現在】	閲覧者	30万件以上	84,422	197,551	267,951	○
8	児童作品新聞掲載数 【3月11日現在】	全校児童	40点以上	1点	13点	19点	△

NO.	考察
1	約3割の児童が「あまり楽しくない」「楽しくない」を選択している。特に、授業や生活態度が落ち着かない学級の児童に、否定的な回答が多く見られるため、安心して学習や生活ができる環境を整えていく必要がある。
2	児童の意識は着実に高まってはきているが、教職員から見ればまだまだである。家庭との連携が必須の項目である。
3	肯定回答率は高まってきたものの、目標には届かなかった。4月当初にしっかりと共通理解を図り、仕切り直したい。
4	児童数の減少により、総貸出冊数は昨年度に及ばなかったが、一人当たりの平均貸出冊数は52.6冊で同程度だった。
5	国語・算数ともに昨年度の学年平均を上回ったのは6年生のみ。また、全国平均の9割(例:全国平均が80点の場合⇒80×0.9=72点)を超えたのは1・2・6年の国語だけである。「授業の五箇条」と「家庭との連携」で学力UPを目指したい。
6	目標の9割には届かなかったものの、1学期と比較すると大きな伸びが見られ、防災教育の成果が着実に現れている。
7	3月末には30万件にはほぼ到達する見込み。30万÷365=約820件(1日平均)のアクセスに感謝したい。
8	昨年度の34点を大きく下回った。19点全てが低学年児童の作文であり、最も多いクラスでは13人の作文が新聞に掲載された。児童の自己肯定感を高める取組でもあるため、次年度も再度40点を目標に取り組んでいきたい。

※ 学校経営に関する詳細な評価については、「学校評価報告書」(児童・保護者・教職員・学校運営協議会委員を対象とした意見聴取とその分析)として、本校のホームページ(「学校からのたより」→「3 学校評価」)で公表していますので、そちらをご覧ください。

今年度の「おめでたい」3人 ～ 子育て奮闘中 ～

ご存じない方もいらっしゃると思うので、今年度中にあった本校職員のお祝い事を紹介します。

- ① 松岡 恭葉 教諭…10月15日に第1子(長女)誕生 → 令和8年10月まで育児休業の予定
- ② 田中 千織 教諭…11月6日に第1子(長女)誕生 → 令和9年3月末まで育児休業の予定
- ③ 永田あいか教諭…11月20日に第2子(長女)誕生 → 令和9年3月末まで育児休業の予定

